

学 校 名	葛飾区立二上小学校
コーディネーター数	1人
ボランティア数	60人

□ 活動の概要

- 1 図書ボランティア 毎月、ボランティアによる図書整備を行っている。また、1時間目の授業前にボランティアの方が各教室を訪れ読み聞かせを行い、読書月間中には休み時間を利用し、図書室に児童を集めて読み聞かせを行っている。
- 2 学習支援 家庭科のミシンの授業や調理実習の授業の際、補助を行っている。
- 3 飼育小屋の世話 土日などの休日や長期休暇中に、ボランティアの方が来て、学校で飼育しているうさぎの世話や、飼育小屋の掃除を行っている。
- 4 低学年児童の見守り 保護者会が開かれている間、放課後子ども教室に参加できない1・2年生の児童を対象に、図書室で預かり見守りを行っている。
- 5 郷土かるた指導 これまで、近隣の学校地域応援団の方に来てもらい、郷土かるたの授業をしてもらっていたが、今年度から自校の学校地域応援団によるかるたの審判を開始した。



▲ 図書整備



▲ ミシン補助



▲ 低学年児童の見守り

□ コーディネーターの役割

地域と学校のパイプ役になり、町会の集まり等の時に、学校地域応援団の活動に関する小冊子を作成し配付したり、町会で回覧を回すことで、ボランティア募集を行っている。

□ 活動上の工夫や配慮等

ただ活動の支援を行うだけでなく、人生の先輩として子どもたちに生活の知恵なども教えることで子どもたちの成長へとつなげている。また、図書整備では、どのようにしたら子どもたちが図書室に来てくれるかを話し合い、図書室の壁を装飾するだけでなく、本棚にキャラクターの絵を隠すなど、楽しさを交えた工夫をしている。

□ 活動の成果や感想（実践を通じた児童・生徒、地域の活動者、学校等の声や反応など）

学校からは、「教員だけではできない部分をボランティアの方に補ってもらうことで、とても助かっている」という声が寄せられている。子どもたちにとっても、地域の方と関わり、地域の方から教わるということは新鮮であり、自然とボランティアの方へ感謝の言葉が出たり、ボランティアの方と打ち解ける姿が見受けられている。地域の活動者からは、「ボランティアとして子どもたちと関わることで、子どもたちの地域の方への見方が変わった」という声が寄せられた。